

拓土

TAKUSUI

2

2006年 February

No.592



TOPICS 平成17年度「ひょうご海の子」作品、受賞者決定!!!

ウチの漁協! JF白浜

CONTENTS

- 2 旬に想う
小品盆栽
表紙の言葉
- 3 NEWS
赤穂市坂越を皮切りに相生市でもかきまつり
- 4 TOPICS part1
平成17年度「ひょうご海の子」作品、受賞者決定!!!
- 5 REPORT
・大西二三夫氏黄綬褒章受章祝賀会
・節分祭
- 6 フリースペース our hour
～選別 日本一～ 柴山がに
- 7 INFORMATION
・明石・タコ検定
・全国漁業共同組合学校 第二次学生募集
- 8 兵庫JCC通信
- 9 行事予定
TOPICS part2
平成17年度 漁協簿記実務研修会が開催
- 10 ウチの漁協
JF白浜

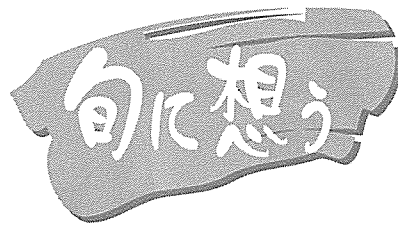
表紙の言葉



～ 節分の豆まき～

ウワー!!鬼が来たー!「怖いよー」
コノヤロー、友達を泣かすな。「鬼は外、福は内」
みんなの力で悪い鬼を退治しました。
ああ、お腹が空いた。
今夜は美味しい海苔巻を恵方に向かって
「いただきまーす」

JF兵庫漁連



写真と文 遊方子



小品盆栽

◆生野の銀山湖に沿う林道で、冬枯れの樹にエナガの集団が群れていた。頭が白く、小さな体の割に尾羽が長いのが特徴で、少しも凝つとしていない。素早い動作の一つ一つが可愛く、小さいのを愛でたくなる小鳥である。大きく立派な物にも感動するが、小さな物にも大いに魅了される。姫路の日本玩具博物館で、古い時代の雛人形を見学した。優雅な内裏雛も良かったが、添えられた精巧なミニチュア道具が実に素晴らしかった。漆塗りの極小の箆や長持ち一式、膳の上の椀や重箱には小さく松竹梅が描かれている。米粒に書かれた般若心経にも驚いたが、一つ一つに渾身の技を見たようで心が洗われた。

◆小品盆栽も小さな姿を愛でるもので、花をつけた細い枝や、可憐な佇まいを楽しむのである。手のひらに乗る小さな鉢に植えた樹が、花を咲かせたり実を成らせる。小さく育てる技術は簡単ではないが、栽培する楽しさは奥深く、何処迄ものめり込めるものである。実際に結実した時は、充足感に満たされる特別な親しみが生まれる。植木店では、高価な盆栽も売られているが、手に乗るような樹木苗や小物専用の鉢も色々あり、それ自身がミニチュア玩具のようで可愛いものだ。小品盆栽の利点は、素材の入手が簡単、植え替え作業が楽、狭い場所でも多くの鉢数が楽しめることである。

◆《小品盆栽》は、江戸時代は大名たちの趣味であった。参勤交代の旅は、狭いカゴに揺られる長距離道中だから、退屈を紛らす小道具として小さな鉢植えを同行させ、それを眺めつつ江戸へと上った。日本に自生する《フウラン》も大名たちが好んで植え、カゴ先にぶら下げ灰かな香りを楽しんだという。何かほのぼのと心が和む光景である。それが武家に広がり、やがて庶民も楽しむものになった。山野草のうち、ダイモンジソウは名前に反して極小の花だから、小さく仕立てて大の字の花を咲かせる。可愛い魅力ある一品である。

◆盆栽の歴史は古い。鎌倉時代の絵巻物に描かれているし、また『法然上人絵伝』にも平安時代の生活風俗として、座敷に置いた盆栽が出ており、この頃の楽しみだったことがよく判る。宮内庁には、四百年を経た《三代將軍お手植えの松》があるという。そうした銘木盆栽の経過した年月は、とても金銭に換算し得ない価値があり、貴重な宝物と言われている。昔、盆栽趣味は老人の隠居道楽と言われたが、昨今は若者も植木いじりを楽しむ。少し意味が違うかも知れないが、流行のガーデニングも、緑を育てる意味では共通した楽しみであり、身近に草木を植えて、その景観に喜びを見いだしているのである。



赤穂市坂越を皮切りに相生市でもかきまつり



去る1月22日赤穂市坂越海の駅で、また、1月29日相生市野瀬公園
において、恒例の「かきまつり」が開催されました。

新鮮でおいしい「かき」を求めて各地より大勢が訪れました。

大漁旗がはためく赤穂会場では、カキのむき身や殻付きが格安で販売され、直売所には長い行列ができていました。

相生会場では、特設ステージにおいて地元有志による踊りや太鼓の演奏などで祭りを盛り上げていました。

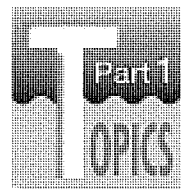
両会場ともに、炭火による焼きガキやカキ汁の無料サービスにはたくさんの人垣ができ、ミネラル等海の栄養をたっぷり含んだ、地元ならではの旬の味を満喫していました。

今年は赤穂沿線の赤穂市、相生、備前市日生、伊里各漁協周辺を中心に、かきまつり巡りとして、**1/22から2/26の毎日曜日**に開催されています。

この「かきまつり」のような催しを、これからもどんどん開催して、たくさんの一般の方々に、おいしくて新鮮、安全で安心、地元でとれる旬の味覚の良さを味わっていただきたいと思います。



平成17年度 「ひょうご海の子」作品、受賞者決定!!



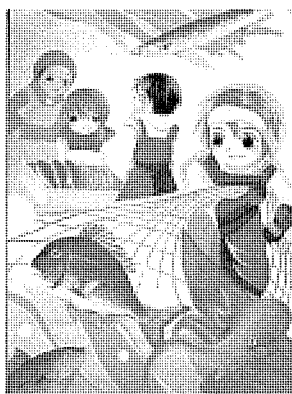
JF兵庫漁連とJF兵庫女性連では、輝く未来を担う小中学生に、海を愛し、美しく豊かな海を守る事の大切さと漁業に親しむ心を育んでもらうために、「ひょうご海の子作品」(絵画・作文)を県下の小中学生を対象に募集し、絵画3,080点、作文714点のご応募をいただきました。

昨年の11月11日に絵画、12月13日に作文の最終審査会を行い、それぞれ受賞作品が決定いたしましたのでご報告いたします。

絵画部門

賞名	学校・学年	お名前	作品名
兵庫県知事賞	高砂市立鹿島中学校3年	喜多 恵	とれたての海の幸
兵庫県教育長賞	神戸市立高羽小学校5年	藤田 創 詩	神戸港を走るサンフラワー号
JF兵庫漁連会長賞	たつの市立御津小学校2年	大西 琢 登	室津の海
	神戸市立高羽小学校5年	濱本 恭 平	大漁
	神戸市立本山中学校2年	木村 星 菜	烏賊釣り漁船
JF兵庫女性連会長賞	神戸市立会下山小学校1年	島添 玲 奈	かにがうみをみている
	神戸市立花谷小学校6年	北川 裕 貴	垂水漁港
	神戸市立本山中学校2年	富坂 真 帆	いかつり船
JF兵庫信漁連会長賞	姫路市立妻鹿小学校3年	山本 龍 輝	ひょうご海の子
	神戸市立本山中学校3年	野村 知 愛 子	真夏の香住漁港

- 受賞作品は、神戸市営地下鉄海岸線ハーバーランド駅構内展示スペースにて平成17年12月22日～平成18年1月15日まで展示を行ないました。
- 県知事・県教育長賞・県漁連会長賞・信漁連会長賞・県女性連会長賞を受賞された10作品につきましては、全国漁業協同組合連合会主催の「全国海の子絵画展」へ出品しました。
- 現在、JF兵庫漁連HPにて受賞作品(佳作含む)を紹介中です。



▲ 兵庫県教育長賞
「神戸港を走るサンフラワー号」
◀ 兵庫県知事賞「とれたての海の幸」

作文部門

賞名	学校・学年	お名前	作品名
兵庫県知事賞	神戸市立王塚台中学校3年	坂本 真 衣	今、明石の海では
兵庫県教育長賞	香美町立香住小学校3年	堀名 真 祐	わたしの大ききな海
JF兵庫漁連会長賞	淡路市立石屋小学校2年	東根 杏 奈	海はきれい。でも、海の中はごみだらけ
	洲本市立由良小学校6年	秋山 賢 次	由良の鮎釣り
	豊岡市立竹野中学校1年	塩谷 莉 奈	白い砂浜
JF兵庫女性連会長賞	淡路市立石屋小学校3年	立谷 奏 太 朗	海をまもる
	淡路市立石屋小学校4年	長野 拓 斗	ぼくのお父さん
	南あわじ市立南淡中学校2年	末 廣 彬 人	海と漁業
JF兵庫信漁連会長賞	小野市立大部小学校5年	山本 翔 子	ひょうご海の子
	小野市立小野中学校1年	富田 有 香	今こそ海を守らないといけない

- 2月下旬に海の子作文集を発刊予定で、今回の受賞作品を掲載いたします。
- 現在、JF兵庫漁連HPに受賞者(佳作含む)と上位2作品を掲載中です。

大西二三夫氏 黄綬褒章受章祝賀会

2006年
1月30日(月)

1月30日、西明石ホテルキャッスルクラブにおいて、東一見漁業協同組合大西二三夫組合長（前兵庫県漁業協同組合連合会代表理事会長）の黄綬褒章受章祝賀会が、井戸敏三兵庫県知事をはじめ約200名の出席を得て盛大に開催されました。

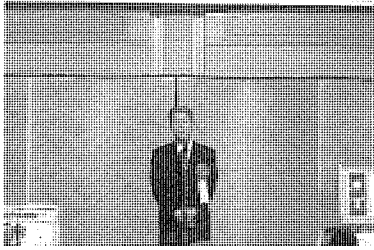
祝賀会では、主催者を代表して兵庫県漁連丸一芳訓会長より、漁師にとつて「絆」ということは大変大事なことであり、大西組合長が兵庫県水産業界の「絆」をより強固なものとするために、系統団体組織活性化の陣頭に立ち、今日の形を築かれたことを感謝するとともに、褒章受章の栄誉を讃える旨の挨拶がありました。

井戸知事からは、黄綬褒章は、その道筋に歩み、業界の発展に尽くされた大西氏にふさわしいものであり、今後モリーダシップを発揮されることを期待するとの祝辞をいただきました。

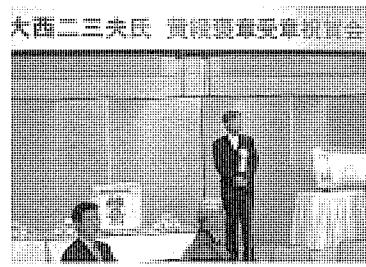
最後にご本人より、祝賀会開催及び参集のお礼が述べられ、このたびの受章は、これまで支えていただいた方々のおかげであり、これからも兵庫県水産業の発展に精進したいとの気持ちを込めて次の歌を詠まれました。

「黄綬受け あゆみし道を 顧みて まさに悔いなき 還暦の春」

三夫氏 黄綬褒章受章初



引き続き、壇上での鏡開きの後、参加者は和やかに談笑し、アトフクシヨンは北口寛人明石市長も自慢ののどを披露するなど華やかに会は進み、兵庫県信漁連井上仁副会長の合図による万歳三唱と播磨漁友会中村庄助会長による閉会の挨拶があり、祝賀会は盛会のうちに終了しました。



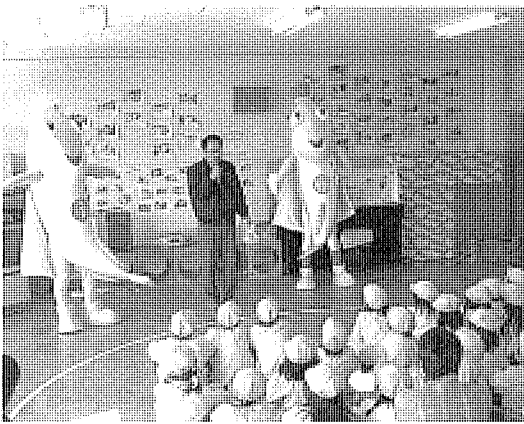
平成 17 年度節分祭 (兵庫のり消費拡大キャンペーン)の開催

2006年
2月2日(木)
・3日(金)

去る、2月2日・3日の両日にかけて、神戸市並びに明石市内の幼稚園(各3園ずつ計6園)の園児を対象に節分祭(兵庫のり消費拡大キャンペーン)を開催致しました。

この節分祭は、本会の慣例行事として約20年近く続いており、節分の日の2月3日にのり巻きを食べる風習になり、「兵庫のり」の消費拡大を目的に始めました。

イカナゴの新平くんと新子ちゃんの着ぐるみにより、幼稚園児にのりの生産方法や魚の栄養についてパネル等を使って説明しました。新平くんと新子ちゃんちゃんの登場に、幼稚園児たちは大喜びで、いっぱい勉強をしてもらいました。



その後豆まきでは、赤鬼・青鬼に驚き泣き出す子や、鬼を追いかけて豆を投げる子など、寒い日でしたが、元気いっぱいでした。早まきの後、赤鬼・青鬼からお礼として、園児に鬼の面の付いた「兵庫のり」と風船をプレゼントされ、楽しいひとときを過ごしました。

幼稚園の先生や、一緒に参加されていたお母さん方より、来年も是非お願いしたいといわれました。

この様な催しを通じて、地元の子供たちに兵庫のりを知ってもらい、のりの消費が拡大されることを願います。

～選別 日本～ 柴山がに

JF 兵庫漁連 中筋昭夫

冬の味覚の代表と言えばやはり「かに(松葉がに)」でしょう。かにすき・かに刺し・焼きがにとそれぞれ違った味が堪能できます。そして、なぜかかにを食べる時だけは皆黙々と食べますよね。そんなかにが私たちの食卓までどのようにして届くのか、なぜこんなに高いのか、私はこのDVDに出会うまで疑問に思っていました。さてそのDVDとは？

今回私が紹介させていただくDVDは、柴山港漁業協同組合(JF 柴山港)が作成された『柴山がに物語』と題したDVDです。内容は待ちに待った柴山がに漁の解禁に伴い一斉に港を出航する船の風景から始まり、漁場での網入れから船内作業風景、漁の安全を祈願する「海上安全祈願祭」の風景、浜での競りや選別作業風景が紹介されています。特に選別については、大きさ・堅さ・キズ・スレ等により101種類にも及ぶランク分けをしているとのこと、驚きです。この他にも「かにのさばき方」やJF 柴山港のホームページの紹介もあります。

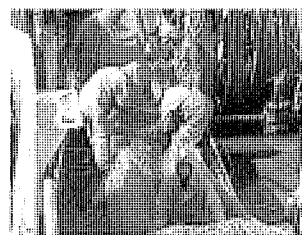
今回、このDVDを拝見させていただき、私たちの食卓にかにが届くまで何人の手をくぐっているのかよくわかりましたし、かにがこんなに高いのも理解できました。それとかにを食べる時になぜ黙ってしまうのか、それは海で働く漁業者を初めとする多くの人への感謝の気持ちが知らず知らずのうちにそうさせるのかもしれないね。

最後に私たちが日頃から食する多くの水産物は、今回のかにと同様に多くの人の手をくぐって私たちの食卓に届きます。このJF 柴山港が作成されたDVD『柴山がに物語』を通じて皆さんが何かを感じていただけたらと思います。

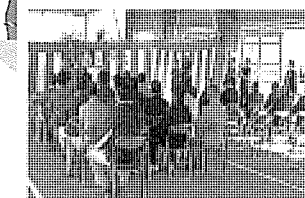
このDVDに関するお問い合わせはJF 柴山港までお願いします。希望者には一千元(送料込み)で販売することです。



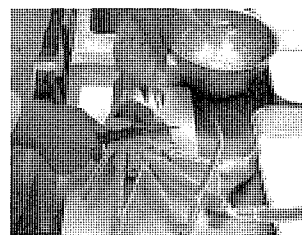
海上安全祈願祭



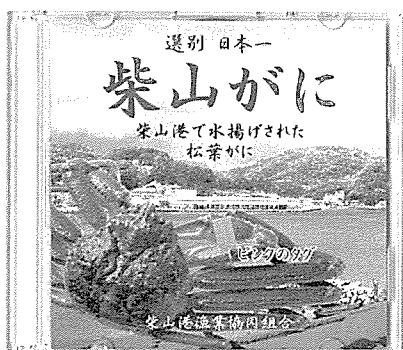
船内作業風景



選別作業風景



かにのさばき方



選別 日本一 柴山がに

柴山港で水揚げされた松葉がに

【お問い合わせ】

柴山港漁業協同組合

兵庫県美方郡香美町香住区沖浦911-8

TEL **0796-37-0301**

FAX **0796-37-0924**

<http://www4.ocn.ne.jp/~sibayama/>



目指せ!明石の“おさかな通”
明石・タコ検定
受験者募集!

明石・タコ検定とは、「魚を楽しむまち明石」が実施する“おさかな通”度をはかる検定です。あなたも挑戦してみませんか?

播磨灘という好漁場で獲れる明石鯛や明石ダコを有する「魚のまち・明石」は魚を美味しく食べる文化が集積されています。その食文化を検定を通じて多くの方に知っていただき、ともに魚を楽しんでいただきたいと思います。

【明石・タコ検定 実施概要】

第1回の検定申し込みは2月5日(日)に終了致しました。

「第2回明石・タコ検定」につきましては、詳細が決まり次第、ホームページでお知らせします。

- 出題 マークシートによる選択問題
- 内容 明石のお魚に関する生態・産業・食文化・歴史全般
- 問題 100問 60分 公式テキストブックより70%以上出題
- 合格基準 正解80%以上を合格とする
- 受験料 3,000円
- 定員 300名(定員に達し次第締め切り)
- 合格者特典
「お墨付き認定証」、「オリジナルタコキャラクターピンバッジ」を進呈

問題にトライ!



旬のタコをなんと呼ぶ?

- (a) 正月ダコ
- (b) 節句ダコ
- (c) 麦わらダコ
- (d) 紅葉ダコ

答えは下のホームページでチェックしてね!

【明石・タコ検定に関するお問い合わせ】

- ◇明石地域振興開発(株) TEL 078-915-5210
- ◇明石商工会議所 TEL 078-911-1335
- ◇明石魚の棚東・西商店街振興組合 TEL 078-911-9666
- ◇(株)神戸新聞事業社 TEL 078-912-6661

明石・タコ検定公式ホームページ www.tako-kentei.com

JF(漁協)を担う若きリーダーの養成校 **全国漁業協同組合学校**

平成18年度

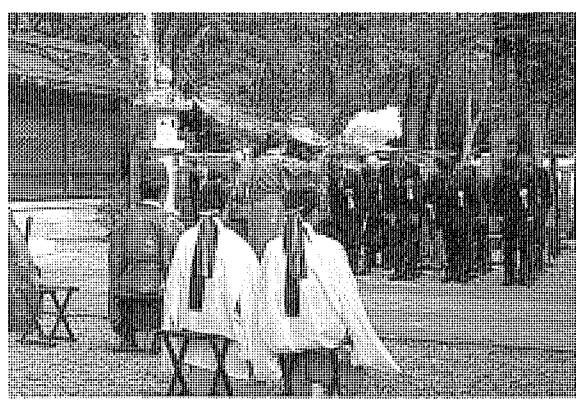
第二次 学生募集

- ◆ 修業年限 1年・全寮制 定員50人
- ◆ 願書受付 平成18年3月末まで
- ◆ 入学選考 願書受付後一週間以内に各都道府県漁連・各県漁協で実施
- ◆ 入学発表 入学選考後一週間以内
- ◆ 連絡先 全国漁業協同組合学校 〒277-0854 千葉県柏市豊町1丁目4番5号
 TEL 04-7144-8125 FAX 04-7145-5003
<http://www.jf-net.ne.jp/kumiaigakkou/>

第43回淡路農林水産祭

1月15日、淡路市多賀の伊弉諾神宮境内で開催された。この祭りは、淡路における農林水産物の技術改善と経営の近代化を促進し、また農林水産業の発展に寄与することを目的としており、当日は、農林水産物の豊穰豊漁祈願の神事や農産物の展示即売会、農林水産業に貢献された方への功労者表彰などが行われた。また、御粥占祭（おかうらまつり）といった、3本の竹筒に入れたおかゆの流れ出た形状で今年の作柄を占う伝統神事も行われた。これは伊弉諾神宮の年中行事の中でも特に重要な特殊神事で、淡路全島をあげての大きな年中行事である。

農林水産物豊穰豊漁祈願祭では巫女が舞い、JA淡路日の出・石田組合長も玉串奉奠を行った。当日は大勢の人で賑わい、淡路島の農林水産業の発展に繋がる活気あふれる祭りとなった。



農林水産物豊穰豊漁祈願祭

<http://www.zenchu-ja.org/>

新春トップセミナー・ 賀詞交換交流会を開催

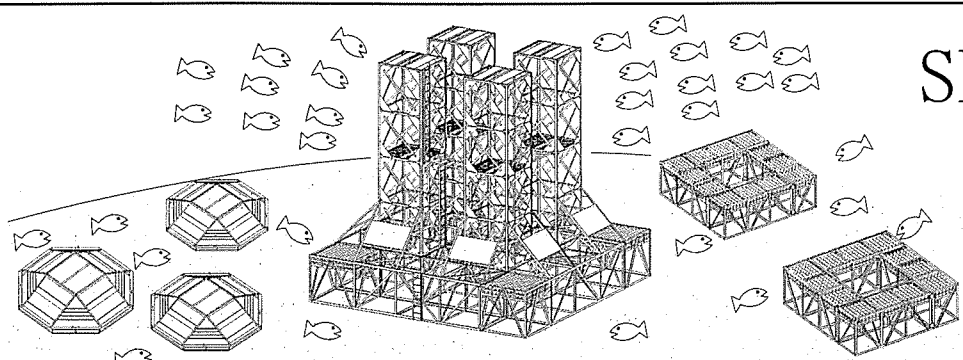
新春トップセミナーには、18会員生協34名の生協役員と兵庫県県民政策部県民文化局消費生活室・野田室長、日下部課長補佐の36名が参加し、(財)21世紀ヒューマンケア研究機構理事長でありコープこうべ理事長でもある野尻武敏氏を講師に「転換の次代-生協の出番」と題して講演を行いました。

講演では、今、まさに社会体制の変容、経済体制の変貌という転換の時代であることを、経済、そして市場の側面からふれられ、このような転換の時代にこそ、官でも民でもない、消費者の組織、自発・自立・自治の生活共助組織である生協の出番である。そして、今後の生協に期待されるものとして、食の安全・安心はもちろんのこと、医療・福祉を結んだ独創的なモデルができないか等の提言もたされ、また、地域コミュニティづくりに積極的に参加していくこと、そして、もっと生協自身が頑張らねばならないと締めくくりました。

さらに、新春トップセミナー終了後に開催した賀詞交換交流会には、井戸敏三知事をはじめ、辻井県民政策部長、大鳥生活文化局長も加わり、日頃から大変お世話になっている行政の皆様と会員生協のみなさんそれぞれが名刺交換を通じて交流を深め、年頭のスタートにあたって一層励みとなった一日となりました



<http://www.co-op.or.jp/jccu/>



餌料培養機能付き魚礁を提供しています。

SKSリーフ

◆ 神鋼建材工業(株)
海洋製品グループ

〒660-0086
 兵庫県尼崎市丸島町46番地
 TEL: 06-6418-4336
 FAX: 06-6418-2423
 E-mail: kaiyo@shinkokenzai.co.jp
 URL: <http://www.shinkokenzai.co.jp>



行事予定

<変更になる場合があります>

JF兵庫漁連

2月14日(火)	大輪田塾視察(赤穂市)
15日(水)	14:00~ 兵庫県漁政懇話会(中会議室)
21日(火)	第8回のり入礼会
23日(木)	13:00~ 理事会(中会議室)
3月3日(金)	第9回のり入礼会
7日(火)	兵庫JCC役職員交流会
15日(水)	第10回のり入礼会
27日(月)	第11回のり入礼会

JF兵庫信漁連

2月15日(水)	14:00~ 兵庫県漁政懇話会(中会議室)
17日(金)	13:30~ JFマリンバンク中央本部委員会
24日(金)	理事会予定
3月14日(火)~17日(金)	全漁連監査
22日(水)	JFマリンバンク中央本部委員会

JFぎよさい兵庫

2月15日(水)	14:00~ 兵庫県漁政懇話会(中会議室)
17日(金)	13:00~ 理事会(中会議室)
3月2日(木)	11:30~ 臨時総会
27日(月)	11:30~ 正副組合長会議(共済組合会議室) 13:00~ 理事会(中会議室)

JF共水連兵庫

2月15日(水)	14:00~ 兵庫県漁政懇話会(中会議室)
----------	-----------------------

基金協会

2月13日(月)	監事会(中会議室)
15日(水)	14:00~ 兵庫県漁政懇話会(中会議室)
16日(木)・17日(金)	山陽・四国ブロック事務担当者協議会(広島県)

内海漁保

2月10日(金)	13:30~ 日本海事補佐人会研究会(神戸)
15日(水)	14:00~ 兵庫県漁政懇話会(中会議室)
22日(水)	15:30~ 臨時総代会(県民会館)

但馬漁保

2月15日(水)	14:00~ 兵庫県漁政懇話会(中会議室)
----------	-----------------------

ひょうご豊かな海づくり教会

2月15日(水)	14:00~ 兵庫県漁政懇話会(中会議室)
----------	-----------------------

振興基金

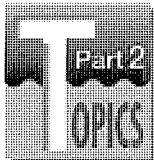
2月15日(水)	14:00~ 兵庫県漁政懇話会(中会議室)
20日(月)	10:00~ 理事会(中会議室) 13:00~ 資金運用委員会

兵庫県

2月13日(月)	11:00~ 岡山・兵庫連合海区漁調委(神戸市教育委員会)
16日(木)	10:30~ 常任委員会
21日(火)	13:00~ 但馬海区漁調委(但馬漁業センター)
22日(水)	14:00~ 瀬戸内海海区漁業調整委員会(県民会館)

その他

2月11日(土)	13:00~ 「北方領土の日」記念県民大会(ククリイホリ神戸)
12日(日)	11:00~ 神戸空港「マリンエア」開港記念式典(ホートピアホテル)
13日(月)	13:30~ 第2回さわらび釣漁業者協議会(新神戸リソルホテル)
14日(火)	11:00~ JF江井ヶ島・魚住合併調印式(グリニヒルホテル明石)
25日(土)	10:00~ 播磨漁友会役員会(播磨漁友会館)
27日(月)	13:30~ 第3回モデル検討委員会(県教育会館)



平成17年度 漁協簿記実務研修会が開催

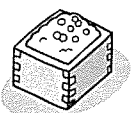
平成18年1月27日、兵庫県立水産会館4階大会議室において、県下、各JFより会計担当者等40名が参加して、平成17年度漁協簿記実務研修会が開催されました。

本研修会は経営技術の1つである簿記について、漁協簿記特有の会計処理方法を研修し、適正な会計処理と漁協経営の一助とすることを目的として毎年開催されており、今回は「漁協簿記と決算書作成」として、特に税務と経営指標としての決算書について、税理士 森田 茂伸氏を講師にお迎えし、有意義な研修会となりました。

主催者であるJF兵庫漁連 戸田専務よりの開会挨拶の後、11:00より15:30まで長時間に亘り、具体的にわかりやすく講習いただきました。受講されたJF職員の方々も最後まで熱心に受講されました。

急速に変化する社会情勢のもと漁業環境は年々厳しくなり、JFの経営はますます複雑かつ深刻化しています。本研修会を通じて、今後は会計担当者の立場から、漁協の組織・事業について、種々ご提言頂けるものと考えております。このような研修事業が、今後、ますますJF役職員の資質向上の一助となり、JFの健全な発展に資することができるようになることを願っております。

編集後記



節分の日に、その年の恵方に向かって無言で願い事を思い浮かべながら、巻きずしを丸かぶりするという風習は、昔、豊臣秀吉の家臣・堀尾茂助吉春という武将が、節分の前日に巻きずしのようなものを食べて出陣し、戦いに大勝利を収めたという故事を

元に行っているともいわれており、古くから関西地方を中心に家族そろって行われています。

おじいちゃんやおばあちゃんの意見を素直に聞くことも大事ですね。

砂浜が残る貴重な海岸線は、

絶好の潮干狩りポイント!



JF白浜



姫路市の海岸線の東よりにあたる白浜町周辺は灘地区と呼ばれ、播磨を代表する祭りである「灘のけんか祭り」で有名な地域です。昔から白浜町では、祭りの期間中、食卓にシャコとワタリガニを用意し、訪ねて来る人をもてなすという習慣があります。そのシャコやワタリガニをはじめ、播州地方の海の幸を食卓へお届けしている白浜漁業協同組合は、けんか祭りが行われる「松原八幡神社」をまっすぐ南へ下った場所にある、組合員数24名のアットホームな雰囲気な組合です。



白浜漁業協同組合の現在の主要漁業は、ノリ養殖と定置網漁、そして小型底曳き網漁です。定置網漁では、チヌ、スズキ、ハリイカ、ワタリガニ、マダコなどを、また、小型底曳き網漁では、エビ類、メイトガレイ、ヒラメなどの魚を獲っており、特定の魚を大量に獲るというのではなく、多種多様な魚をまんべんなく獲るスタイルの漁が行われています。また、ノリ養殖に関しては大変古い歴史があり、漁協が設立した当時から実験的にはありましたが、すでにノリ養殖が始まっています。少人数で行われていたノリ養殖が白浜漁業協同組合で本格化した裏には、「ノリ網の進化」が隠されています。以前は耐久性が低く、1年ごとに取り替える必要があったノリ網ですが、現在の耐久性に優れた化繊網が登場したことによって、ノリ養殖は一気に本格化したのです。現在は、最盛期に比べるとかなり数を減らしたノリ養殖ですが、贈答用の高級品からスーパーやコンビニ用へと用途を変えながら、その長い歴史を刻み続けています。



さて、この白浜漁業協同組合では、妻鹿漁港の開発と新鮮で安全な魚を消費者の皆様へスピーディーにお届けすることを目的として、平成10年、姫路市中部漁業協同組合とともに事業主体となり、妻鹿漁港水産加工センター「フィッシュ」を設立しました。経営を地元業者に委託する形で運営されている加工工場では、室内を一定温度に保ち、最先端の検査機械などを導入して魚の品質管理、衛生管理に徹底してこだわっています。常に変化する時代、環境、そして食に対する消費者のニーズ。これらに対応するために様々な知恵を出し合い、漁協の枠を超えて協力していくことが必要な時代なのかもしれませんね。

時代とともに変化しているのはノリ養殖だけではなく、かつて、ノリ養殖と並んで白浜の漁業に欠かすことができなかったのは貝漁でした。当時、白浜の特徴である遠浅の海では、アサリやマテガイ、シラガイ、ハマグリなどの貝類が豊富に獲れていました。しかし、日本の高度経済成長とともに、海岸線には工場が多く建ち並び、徐々に貝類が育ちにくい環境が形づくられ、貝漁が次第に行われなくなった結果、現在のような漁業スタイルへと変化していったのです。しかし、天然のアサリやハマグリが豊富に獲れた白浜の歴史を、今に伝えているものがあります。それが春に行われる潮干狩りです。白浜漁協の組合員が経営する潮干狩り場は、毎年4月～6月の約3カ月間オープンします。さすがに天然のアサリやハマグリは少なくなりましたが、潮干狩りシーズンになると入場料100円（持ち帰る貝については別料金）という格安の料金も手伝って、多くの家族連れなどでにぎわいます。砂浜の海岸線が年々少なくなっていることを考えれば、漁業者にとっても潮干狩りを楽しむ人にとっても、白浜の海岸は大変貴重な財産だといえるのではないのでしょうか。

さて、この白浜漁業協同組合では、妻鹿漁港の開発と新鮮で安全な魚を消費者の皆様へスピーディーにお届けすることを目的として、平成10年、姫路市中部漁業協同組合とともに事業主体となり、妻鹿漁港水産加工センター「フィッシュ」を設立しました。経営を地元業者に委託する形で運営されている加工工場では、室内を一定温度に保ち、最先端の検査機械などを導入して魚の品質管理、衛生管理に徹底してこだわっています。常に変化する時代、環境、そして食に対する消費者のニーズ。これらに対応するために様々な知恵を出し合い、漁協の枠を超えて協力していくことが必要な時代なのかもしれませんね。

<漁協メモ>

白浜漁業協同組合
代表理事組合長 濱田 繁喜
組合設立日：昭和26年8月14日
組合員数：正組合員24名、准組合員15名/計39名
漁獲数量：52トン



妻鹿漁港水産加工センター「フィッシュ」

招 TAKUSUI
2 February

JF 発行人 兵庫県漁業協同組合連合会 発行所 兵庫県漁業協同組合連合会
(財)兵庫県水産振興基金
〒652-0844 神戸市兵庫区中之島2-2-1 TEL 078-652-3444 FAX 078-671-6685

URL <http://www.jf-net.ne.jp/hggyoren/>